

- 1 中江兆民の思想が理論的な支柱となった、国民の権利を主張する運動を何という？
① 大隈重信追放 ② 国会開設運動 ③ 秩父事件 ④ 自由民権運動
- 2 明治時代の殖産興業政策によって、企業が利益を目的として運営され、生産と販売が行われる経済体制のことを何という？
① 計画経済 ② 重商主義経済 ③ 資本主義経済 ④ 市場経済
- 3 日本の紡績業において、海外から輸入して加工の原料とした農産物を何という？
① 羊毛 ② 綿花 ③ 生糸 ④ 石炭
- 4 1905年に日露戦争の講和のために結ばれた条約を何という？
① ポーツマス条約 ② 日朝修好条規 ③ 日清修好条規 ④ 日米修好通商条約
- 5 明治時代、賠償金などを活用して製鉄所などが建設され、急激に発展した産業分野を何という？
① 機械工業 ② 化学工業 ③ 重工業 ④ 軽工業
- 6 欧米列強に対抗して国力を高めるため、明治政府が掲げたスローガンを何という？
① 殖産興業 ② 教育勅語 ③ 文明開化 ④ 富国強兵
- 7 日比谷焼打ち事件のきっかけとなった、日露戦争の講和条約を何という？
① ポーツマス条約 ② 日朝修好条規 ③ 下関条約 ④ 日英通商航海条約
- 8 日露戦争後に結ばれたが、日本は賠償金を得ることができず、国民の不満から暴動が起きた講和条約を何という？
① 南京条約 ② ポーツマス条約 ③ アイグン条約 ④ 北京条約
- 9 明治時代に、日本の伝統的な美術を継承し、新しい芸術を育てるために設立された学校を何という？
① 東京大学 ② 慶應義塾 ③ 東京専門学校 ④ 東京美術学校
- 10 義務教育の普及により日本国民の間で高まった、文字の読み書きができる能力の割合を何という？
① 死亡率 ② 就学率 ③ 識字率 ④ 出生率
- 11 江戸時代から開発が進み、明治時代には大規模な鉱毒被害の原因となった栃木県の銅山を何という？
① 足尾銅山 ② 別子銅山 ③ 小坂鉱山 ④ 釜石鉱山
- 12 東京美術学校で学び、『無我』『生々流転』などの作品で近代日本画を代表する存在となった画家は誰？
① 川合玉堂 ② 横山大観 ③ 下村観山 ④ 菱田春草
- 13 日英同盟を背景に、日本が朝鮮半島と満州の支配権をめぐって1904年から1905年にかけて行った戦争を何という？
① 日中戦争 ② 日清戦争 ③ 日露戦争 ④ 第一次世界大戦
- 14 明治政府が1869年に開拓使を置き、開拓と北方警備を進めた、蝦夷地を改称した地域(島)は？
① 樺太 ② 台湾 ③ 沖縄県 ④ 北海道
- 15 明治時代に日本の主要な輸出品となり、アメリカへの輸出で近代化を支えた繊維製品は何？
① 石炭 ② 生糸 ③ 綿糸 ④ 茶
- 16 明治時代に津田梅子が創設した、現在の津田塾大学の原型となった学校を何という？
① 女子英学塾 ② 跡見女学校 ③ 共立女子職業学校 ④ 東京女学館



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	板垣退助らが中心となり、憲法の制定や国会の開設、地租軽減を求めて全国で展開されました。		4 自由民権運動	☐
2	資本主義経済とは、民間企業が資本（お金や機械）を投資し、商品を生産して市場で売ることによって利益を上げる仕組みです。		3 資本主義経済	☐
3	日本の紡績工場では、インドやアメリカなどから安価で品質の良い綿花を大量に輸入しました。		2 綿花	☐
4	1905年、アメリカのポーツマスで結ばれたポーツマス条約により、日露戦争は終結しました。		1 ポーツマス条約	☐
5	製鉄、造船、機械製造などを指す重工業は、日清・日露戦争を経て急速に拡大しました。		3 重工業	☐
6	国内の産業を育成する「殖産興業」を車の両輪として、軍事面での強大化を図りました。		4 富国強兵	☐
7	1905年に結ばれたポーツマス条約には賠償金が含まれておらず、これに激怒した国民が東京の日比谷公園で集会を開き、後に暴動へと発展しました。		1 ポーツマス条約	☐
8	1905年にアメリカのポーツマスで結ばれました。		2 ポーツマス条約	☐
9	岡倉天心やアーネスト・フェノロサの協力のもと、1887年に東京美術学校が設立されました。		4 東京美術学校	☐
10	学制の発布やその後の義務教育制度の普及により、日本全国で小学校教育が展開されました。その結果、全国民が読み書きの能力を身につけるようになり、識字率が劇的に向上しました。		3 識字率	☐
11	明治時代には最新の技術を導入し、日本最大の産銅量を誇るようになりました。		1 足尾銅山	☐
12	横山大観は、東京美術学校の第一期生として学びました。		2 横山大観	☐
13	日英同盟を背後に、日本は陸軍と海軍を総動員してロシア軍と戦いました。		3 日露戦争	☐
14	明治政府はロシアなど周辺国の影響力を警戒し、この地の統治と開発を急ぎました。		4 北海道	☐
15	製糸工場で生産された生糸は、アメリカなどの欧米諸国で需要が高く、日本の主要な輸出品となりました。		2 生糸	☐
16	津田梅子は、1900年に女子英学塾を創設しました。		1 女子英学塾	☐

言えなかった用語ノート